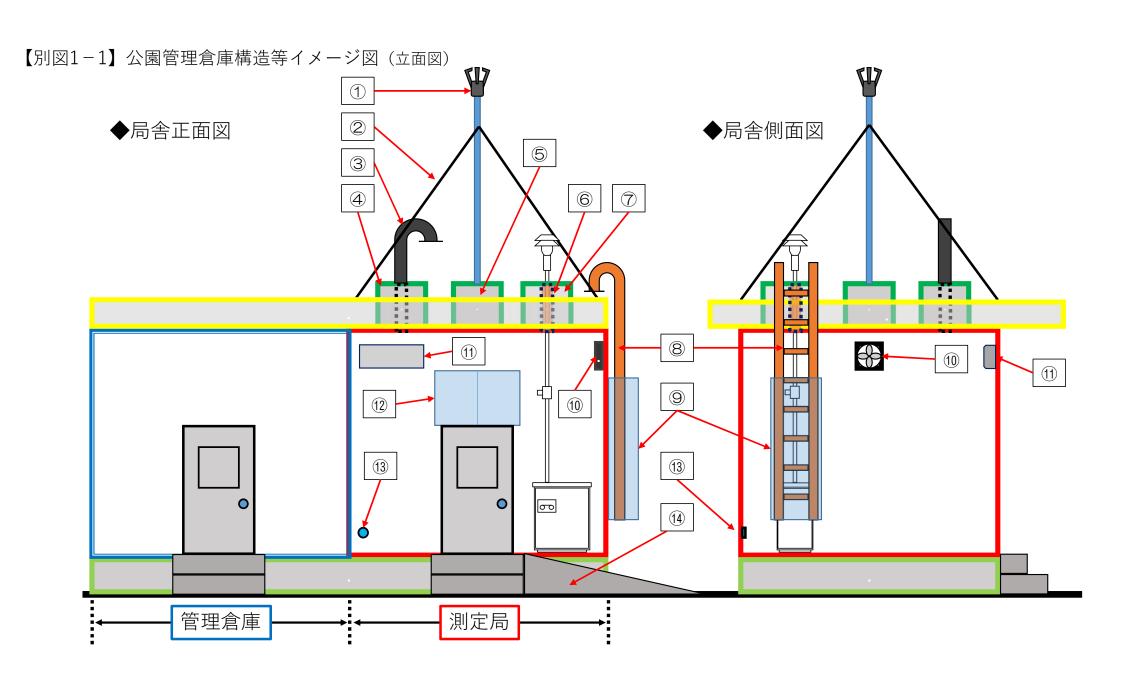
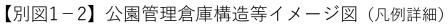
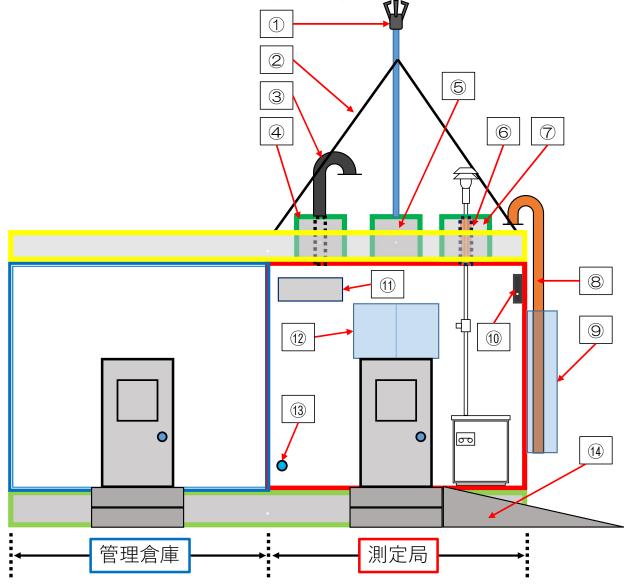
資料11 公園管理倉庫に係る特記仕様書

室名	要求水準
(1)共通事項	1. 公園管理倉庫はコンクリートブロック造の平屋とする
	2. 管理倉庫及び大気汚染常時監視測定局用として約16㎡(約
	4 m×4 m) を 2 部屋用意すること
	3. ②に示す2部屋には隔壁を設置すること
	4. 別図 $1 \sim 2$ のイメージ図を参照すること
	5. 各部屋には出入口用のドアを取り付けること
	6. 床及び天井はコンクリートとすること
	7. 天井には照明器具を取り付けること
	8. 屋上はシート防水等で雨漏りしにくい処置を施すこと
(2)大気汚染常時監視測定局	1. 公園管理倉庫内に大気汚染物質の常時監視を目的とした測
	定局を設置すること
	2. 測定機器の搬入等を容易にするため、出入り口付近にはスロ
	ープを設置すること
	3. 局舎内には換気扇(家庭用サイズ)及び家庭用ルームエアコ
	ンを設置すること
	4. 天井面には試料採取用の貫通口を2箇所準備すること
	5. 天井貫通口2箇所うちの1箇所は、試料採取用の鋼管(約φ
	165mm) を打ち込むこと
	6. ⑥ ⑤に示す試料採取用の鋼管の先端は、雨等が侵入しない
	ような形状とすること
	7. もう一方の天井貫通口は、室内に設置する測定機器用の試料
	採取管を通すため、鉛直鋼管(約φ100mm)を打ち込むこと
	8. ⑧ ⑦に示す天井貫通口の上部(屋外)は、ボルト等の取り
	外し可能な固定冶具を用いて金属製の天板を取り付けるこ
	۲
	9. ⑨ ⑤及び⑦とも天井貫通口には雨漏り対策を十分に施す
	10. 屋上には、風向風速計用のポールが設置可能な台座を用意す
	ること
	11. 屋上面から高さ約3mの風向風速用ポール(鋼管製・約φ
	60mm) を設置すること
	12. 風向風速用ポールには、昇降用の足掛丸鋼を溶接等により取りははステル
	り付けること
	13. 風向風速計用のケーブルを局舎内に引き込めるよう設置台
	等にケーブル貫通口(約 φ 50mm)を設けること 14. 設置する風向風速用ポールは、転倒防止のためワイヤーロー
	プで4点固定すること

室名	要求水準
(2)大気汚染常時監視測定局	15. 局舎壁面には、屋上へ上がるための昇降用梯子を取り付ける
	こと
	16. 昇降用梯子の下部には、防犯・安全対策用として南京錠等で
	施錠可能なステンレス製のカバーを取り付けること
	17. 新中央体育館等の建物とは別に電気及び光回線を局舎内に
	引き込むこと
	18. 局舎サイズに応じた照明器具を必要数取り付けること
	19. アース付コンセント(100 $V \cdot 2 \sim 4$ 口)を室内各所に取り
	付けること
	20. 19 とは別にエアコン用アース付コンセント(100V)を壁面
	に取り付けること
	21. ネットワーク用の光コンセントを室内に1箇所取り付ける
	こと
	22. 出入口と反対面の下部にケーブル貫通口(約φ50mm)を取り
	付けること
	23. 出入口と反対面にアルミサッシ及び網入りガラス製の窓を
	取り付けること
	24. 局舎内に設置する各種測定機器等は市で設置する







番号	設備・部材等
1	風向風速用ポール(約 φ 60mm) (屋上面から約 3 m)
2	ポール固定用ワイヤーロープ (4 点固定)
3	試料採取管・貫通口(鋼管製) (約 $\phi$ 165mm)
4	試料採取貫通口台座(③用)
(5)	風向風速用ポール設置台 (ケーブル引込用貫通口あり)
6	測定器用貫通口(鋼管製) (約 $\phi$ 100mm)
7	試料採取貫通口台座(⑥用) (脱着可の天板取付)
8	昇降用梯子(タラップ)
9	昇降用梯子カバー(施錠可)
10	換気扇(家庭用サイズ)
11)	家庭用ルームエアコン ※壁面に専用コンセント付
(12)	アルミサッシ窓(網入りガラス)
13)	ケーブル貫通口(約 φ 50mm) (南側面へ設置)
14)	スロープ

